

文部科学省特別選定
少年、青年、成人、家庭向き

「出来ないことがたくさんある中で、障害者が出来る大きい仕事ってというのは、外に出て人目について、人の意識の中に障害者の存在をちよつとでも根付かせていくこと」

存在を否定され、死ぬ自由を突き付けられ、それでもなお地域社会に分け入っていく勇敢な呼吸器ユーザーたち。今までこんな風に見たことはなかった。存在理由を獲得していく彼らの姿が遅しく眩しく映っていた。世界を救うヒーロー・ヒロインに見えてきた。
川口有美子 【作家・日本 ALS 協会理事】

人工呼吸器は、呼吸を助ける道具です。そこから吹いてくる風が、人と人とをめぐり合わせてくれます。

風は生きよという

追い風は、ときどき前からふいてくる。

もしもあなたが、病気や障害のために身体を動かさなくなったとしたら、どんな人生を想像しますか？

映画が映し出したのは、ふつうの街でふつうの生活を送る人びと。特別なことといえば、呼吸するための道具・人工呼吸器を使用していることくらい。淡々とその生活を映し出し、歩んできた人生を見つめた時、浮かんできたのは日常の尊さ。たくさんの支援が必要だからこそ、多くの人に出会い、自由に動くことができないからこそ、生きてあることに感動する。じんわりとところを揺する、人と人が織りなす物語。

もしもあなたに、思うように身体を動かさない、そんな日が来た時は思い出してほしいのです。映画の中を駆け抜けていた、風の音を。その風に包まれた人と人が、支え合いながら生きていたことを。



【お問合せ】「風は生きよという」上映実行委員会
〒192-0046 東京都八王子市明神町 4-11-11 シルクヒルズ大塚 1F (全国自立生活センター協議会内)
TEL:042-660-7747 FAX: 042-660-7746 Mail: kazewaikiyotoiu@gmail.com
2015年 / 日本 / 81分 / ドキュメンタリー www.kazewaikiyotoiu.jp

【人工呼吸器とは?】

障害や病気により、肺を動かす筋力が弱い人たちの呼吸を補助する医療機器です。様々な種類があり、かかりつけの病院からレンタルされています。呼吸の回数や量、リズムなどを細かく設定することで自分に合った呼吸ができます。



《自立生活セミナー》世田谷上映会&トーク

※上映の前後に海老原宏美さん、小田政利さんを迎えてのトークがあります。

料金:999円 (介助者500円) ※字幕ガイドつき。トークは手話通訳あり。

日時:2016年5月14日(土) 12時開場 / 13時開会 / 13:30~上映1回

会場:北沢タウンホール (世田谷区北沢2-8-18 下北沢駅より徒歩5分)

主催:自立生活センターHANDS世田谷 後援:世田谷区 問合せ:03-5450-2861(HANDS世田谷) ウェブ:http://hands.web.wox.cc/

予約なしで
当日参加も
できます。

